



平成 17 年 2 月 1 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 キ リ ン 堂
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 寺 西 豊 彦
(コード番号 2660 東証第一部・大証第二部)
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 統 括 室 長 井 村 登
(TEL. 06-6330-0211 (代表))

平成 17 年 2 月 期 通 期 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 16 年 10 月 6 日の中間決算の発表時に公表しました「平成 17 年 2 月 期 (平成 16 年 2 月 16 日～平成 17 年 2 月 15 日)」の業績予想 (連結、個別) を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 当期の通期連結業績予想の修正 (平成 16 年 2 月 16 日～平成 17 年 2 月 15 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A) (平成 16 年 10 月 6 日)	60,301	1,240	506
今 回 修 正 予 想 (B)	58,500	930	410
増 減 額 (B-A)	△ 1,801	△ 310	△ 96
増 減 率 (%)	△ 3.0	△ 25.0	△ 19.0
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 2 月 期)	48,281	1,283	607

2. 当期の通期個別業績予想の修正 (平成 16 年 2 月 16 日～平成 17 年 2 月 15 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A) (平成 16 年 10 月 6 日)	59,393	1,301	578
今 回 修 正 予 想 (B)	57,500	1,000	440
増 減 額 (B-A)	△ 1,893	△ 301	△ 138
増 減 率 (%)	△ 3.2	△ 23.1	△ 23.9
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 2 月 期)	47,955	1,284	609

3. 業績予想の修正理由

小売業界は、平成16年4月の消費税法改正による総額表示への変更や、猛暑・台風による天候の波乱などによる個人消費の伸び悩みに加えて、デフレ環境下における価格競争の激化、客単価の減少傾向はさらに続いていることより商況は依然として厳しいものとなっております。

このような状況を踏まえ、チラシ回数や大きさの変更など販売政策の見直しを進めた結果、中間期実績に比べ当下半期は相応の業績回復を図ることが出来ましたが、通期売上高および経常利益は、前回公表計数を下回る見込みであります。

今後、経営を取巻く環境はますます厳しくなると予想されることより、当期に子会社化した株式会社ドラッグエルフを吸収合併（合併期日：平成17年1月16日）し、関西地域における営業推進力の強化と経営の効率化等を図るとともに、今般、平成18年中期より強制適用となる「固定資産の減損に係る会計基準」の早期適用を行なうことで、財務内容の健全化を進めることといたしました。

その結果、個別業績予想は特別損失として、「固定資産の減損に係る会計基準」の早期適用により約570百万円および合併に伴う営業権約110百万円の一括償却の損失を計上する見込みですが、一方、株式会社ドラッグエルフの吸収合併により、被合併会社の将来減算一時差異（税務上の繰越欠損金等）を当社が承継することに伴う法人税等の負担が減少するため、当期純利益は440百万円程度となる見込みであります。

なお、連結業績予想の修正は、主に、個別業績予想の修正要因によるものであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上

(ご参考)

個別業績見込み

(単位：百万円)

	前回予想 (A) (平成16年10月6日)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)
売 上 高	59,393	57,500	△ 1,893	△ 3.2
経 常 利 益	1,301	1,000	△ 301	△ 23.1
特 別 損 益	△ 189	△ 870	△ 681	360.3
税 引 前 利 益	1,112	130	△ 982	△ 88.3
法人税等調整額等	533	△ 310	843	△ 158.2
当 期 純 利 益	578	440	△ 138	△ 23.9